ELECOM

メモリーリーダライタ共通
Windows 8 補足説明書

このたびは、弊社製メモリーリーダライタ製品をお買い上げいただきありがとうございます。本補足説明書は、Windows 8 で弊社製メモリーリーダライタ製品を使用する際の内容を補足説明しています。
ご使用の際には、必ずご使用の弊社製メモリーリーダライタ製品の取扱説明書も合わせてお読みください。

1 パソコンに接続する

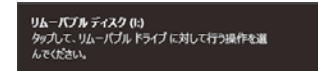
1 USB ケーブルの USB コネクター [A]をパソコンの USB ポートに接続します。
自動的に本製品の認識が開始されます。

2 自動的に認識されます。
これで本製品とパソコンの接続は完了しました。

2 メモリーカードを挿入する

1 本製品の対応するメモリーカードスロットに、メモリーカードを正しい向きでまっすぐ確実に挿入します。
詳細は、各メモリーリーダライタの取扱説明書の「メモリーカードの挿入方法」を参照してください。

2 右上にポップアップが表示されます。

3 ポップアップをクリックすると、動作を選択する画面が表示されます。
挿入したメモリーカードの内容を表示するには、「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択してください。
空の場合などは、直接デスクトップでリムーバブルディスクが開きます。

3 メモリーカードを取り出す

読み書き中はメモリーカードを取り出さないでください。

1 「コンピューター」を開きます。
※「コンピューター」画面を開く手順について詳しくは、「ドライブにアクセスするには」（裏面）を参照してください。

2 メモリーカードが割り当てられたリムーバブルディスクを選択して、エクスプローラの[管理]タブの 取り出す をクリックします。

3 メモリーカードをメモリーカードスロットから取り出します。

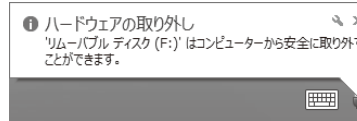
4 パソコンから取りはずす

読み書き中は本製品を取りはずさないでください。

1 通知領域にあるアイコン( )を左クリックします。
通知領域に が表示されている場合は、 をクリックすると が表示されます。
※メモリーカードを取り出している場合は、手順4に進んでください。

2 表示されたメッセージをクリックします。
- 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。
この場合は本製品のメッセージ("USB 大容量記憶装置" など)をクリックしてください。
- メモリーカードスロットにメモリーカードを挿入している場合は、"リムーバブルディスクの取り出し"をクリックしてください。

3 「安全に取り外すことができます。」という内容のメッセージが表示されます。

ハードウェアの取り外し
'リムーバブル ディスク (F:)' はコンピューターから安全に取り外すことができます。

4 本製品をパソコンの USB ポートから取りはずします。

ドライブについて

「コンピューター」に「リムーバブルディスク」が追加されます。ドライブ名の割り当てについては、各メモリーリーダライタの取扱説明書の「ドライブ名について」をご覧ください。

Windows® 8 では、メモリーカードを挿入するとドライブが表示されます。

本製品が認識されない場合

本製品が認識されないときは、本製品をパソコンから取りはずし、再度接続してください。

Windows® 8 の場合は、本製品が認識されてもメモリーカードを挿入するまでドライブは表示されません。

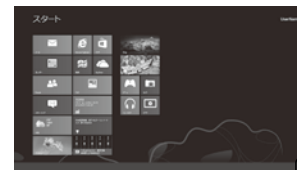
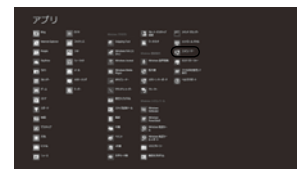
ドライブにアクセスするには

■スタート画面からアクセスする場合

1 チャームを呼び出し「検索」をクリックします。

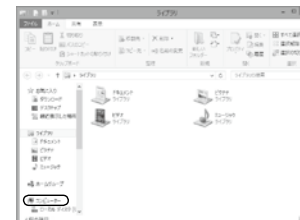
2「アプリ」を選択して、アプリ一覧画面で、「コンピューター」を選択します。

または

1 スタート画面上で右クリックし、「すべてのアプリ」をクリックします。

2 アプリ一覧画面で、「コンピューター」を選択します。

3「コンピューター」が開きます。

■デスクトップ画面からアクセスする場合

1 左下のエクスプローラーアイコンをクリックします。

2 左側のツリーで「コンピューター」を選択します。

3「コンピューター」が開きます。

※お使いのパソコンによっては画面表示内容が一部異なる場合があります。

メモリーリーダライタ共通
Windows 8 補足説明書
2012 年 10 月 25 日　第 1 版

・本説明書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、弊社総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。